



国土建整第192号
平成24年3月23日

(社)全国建設業協会 会長 殿

国土交通省 土地・建設産業局 建設市場整備課長



建設産業人材確保・育成推進活動について(協賛依頼)

貴職におかれましては、日頃より建設産業行政の推進に多大のご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、標記の活動につきましては、国土交通省と建設産業人材確保・育成推進協議会との共催により、平成5年度より実施しているところでありますが、平成24年度につきましても別紙実施要領に基づき、各種活動の実施を予定しております。

建設産業就業者については、競争の激化を背景として労働条件等の悪化が進み、さらに、将来への不安等から若年労働者の新規入職者が減少しております。このような状況の中で、建設産業人材確保・育成推進活動において、人材対策に関する優秀な取組事例の表彰や各地で開催している現場見学会やインターンシップ活動等を推進しているところです。また、今年度においても建設産業に従事している若年労働者の意識高揚や建設産業で働く人のイメージアップを図るために「私たちの主張」を開催する予定です。

つきましては、標記活動についてのご協力及び協賛名義の使用についてご了解いただくとともに、貴協会会員及び傘下企業へご周知方を願います。

平成24年度 建設産業人材確保・育成推進活動について(実施要領案)

1. 趣旨

建設産業は、住宅・社会資本整備の直接の担い手として国内総生産の約10%を生み出すとともに、約520万人の就業者を抱える我が国の基幹産業である。

また、建設産業は、技術者・技能者がその能力をいかに発揮するかによって生産の成否が左右されるものであり、「人」が支える産業であるが、建設産業就業者については、競争の激化を背景として労働条件等の悪化が進んでいる。その上、将来への不安等から若年労働者の新規入職者が減少する中で、就業者の高齢化が急速に進展しており、技術・技能の承継が困難になっている。

このような状況は、建設産業の基盤を揺るがすものであり、将来の建設産業を担う優秀な技術者・技能者の確保・育成を図ることが緊急の課題となっている。

このようなことから、本年度においては、建設産業における優秀な人材の確保・育成・処遇の改善等幅広い人材対策の推進について、国土交通省及び建設産業人材確保・育成推進協議会の連携の下に、建設事業主を始めとした関係者の理解と関心を深めることを目的として、年間を通じて以下の諸活動を実施する。

2. 主催

国土交通省、建設産業人材確保・育成推進協議会

3. 後援

文部科学省、厚生労働省

4. 協賛

建設産業団体等

5. 重点実施事項

「ものづくり産業を支える「人づくり」の推進」を目標として、建設業界のイメージアップや若年者等への入職促進・業界の知識付与のため、以下の内容に重点を置いた活動を実施する。

特に平成24年度は入職に直結する工業高校等への実業教育の場を活用し、技能者が直接学校に出向き、技能指導を行う「キャリアレッスン」(出前講座)を促進させるための支援を行い、建設業界のみならず教育界にも寄与する取組を実施する。

(1)「キャリアレッスン」(出前講座)支援助成金

昨年1月に公表された文部科学省の中央教育審議会「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について」(答申)や、同年4月の厚生労働省「建設雇用改善計画」(第八次)においても、高等学校等の教育機関における在学中の職業教育の重要性が重要視されている。

このような情勢の中、建設産業人材確保・育成推進協議会では建設技能者が工業高校や専門学校など学校等に直接出向き、卒業後、業界の即戦力ともなりうる学生達を対象とした、建設技能に関する「キャリアレッスン」(出前講座)を行う事で建設業への理解を醸成し、若年者の入職を促進する「キャリアレッスン」(出前講座)を支援する。

具体的には、現在ボランティアにて講師を行っている技能者に対し、講師料を助成する事で建設業界における技能者確保を推進する。

支援概要や助成要領等については別添参照。

(2) キャリアレッスン、現場見学会などへの工業高校に寄与する有益な情報提供の強化

各建設業団体が実施する出前講座・現場実習受入等の情報提供が可能となるサイトを「建設のしごと:ポータルサイト」内に構築し、建設業界が工業高校等の実業教育に寄与できる取組や情報提供を行い業界と教育界の橋渡しを行えるような連携強化を図る。

具体的なコンテンツとしては、①キャリアレッスン支援事業、②スキルアップサポート制度、③日建連の建設現場見学会、④富士教育訓練センターの出前講座など、技能者確保に有益な情報を掲載する。

(3) 「建設業界ガイドブック」を活用し、実業教育に寄与する情報提供の強化

平成23年度は3万部を発行し、工業高校等を中心に配布を行った。昨年度追加した、「建設スキルアップサポート制度」や「出前講座」など、単なる知識の付与だけでなく、学校や生徒が利用できる有益な情報や活動に関する情報を積極的に追加し、更なる情報提供の強化を図る。

また、災害現場における建設業の役割も大きく注視されており、建設業の社会貢献に関する情報についても追加する。

同様に小学生等の現場見学会へのサブ資料として「建設業見学シート」（建築編・土木編）を引き続き提供する。

(4) 都道府県建設産業人材確保・育成推進協議会等における人材対策の総合的な推進

昨年7月に報告された「建設技能労働者の人材確保のあり方に係る検討会」においても言及されている地域における建設産業の人材確保のための方策として、「各都道府県の建設産業人材確保・育成推進協議会等」を活用し、以下の諸活動を都道府県の実情に応じて実施する。

- ① 各都道府県建設産業人材確保・育成推進協議会等におけるネットワークを構築し、人材確保・育成・処遇の改善等に関する方策についての意見・情報交換の実施
- ② 地域の実情等も踏まえつつ、高校、専門学校等の生徒に対する現場実習等の実施や、建設業就業者に対する教育訓練機会の確保について、専門工事業団体や教育関係者を含めた形での意見交換の実施
- ③ 働く人の姿が分かり、親近感が生まれるような建設業の理解促進・広報活動（住民と深く交流する地域貢献活動や、現場近隣の小中学校生徒、幼稚園児、父母に対する現場見学会などを含む。）
- ④ 平成23年度の全国担当者会議で報告された、各都道府県における取組を踏まえた人材確保・育成・処遇の改善等に関するアンケートの実施結果を推進する。
- ⑤ 本年度実施した上記の取組、とりわけ元請団体、専門工事業団体、工業高校等の教育機関が連携した実施体制や取組結果の報告について、平成25年1月の「全国担当者会議」へ資料提供を行う。

6. その他の実施事項

(1) 優秀施工者国土交通大臣顕彰式典への支援

優秀な建設技能労働者を表彰する式典の運営等の支援を行う。

本式典にて、平成24年度「私たちの主張」優秀賞の表彰及び作品朗読を予定。

実施時期:平成24年10月頃開催予定

(2) 建設産業人材確保・育成推進協議会「私たちの主張」の実施

建設産業の従事者の意識高揚や建設産業及び建設産業で働く人のイメージアップを図るため、建設産業人材確保・育成推進協議会「私たちの主張」を実施し、優秀作について表彰を行う。募集要領案は

募集期間：平成24年6月～8月に募集予定

表彰予定：平成24年10月の優秀施工者国土交通大臣顕彰式典にて表彰予定

(3) 都道府県建設産業人材確保・育成推進協議会等全国担当者会議及び地方ブロック会議の開催

各地における入職促進等の活動をテーマとした「全国担当者会議」を開催し、優良な取組事例を中心とした意見交換や情報提供の場を提供することにより、各地域における取組強化を支援する。

実施期間：平成25年1月：国土交通省会議室（東京都千代田区）にて開催予定

なお、地方ブロック会議は、各地域の実情や要望等に応じ、行政機関、建設業団体、教育機関等の参加を得て、開催する。議題については該当地域特有の課題等を地域において抽出し、議論を展開することとする。

実施時期：平成24年5月以降